

ふるさと納税返礼品に
「東京高円寺阿波おどり」特別観覧席
が登場！

- ◆杉並区は、区の夏の風物詩として全国に知られる「東京高円寺阿波おどり」の特別観覧席入場券等を、新たにくるさと納税の返礼品として掲出します。
- ◆第67回を迎える本イベントは、令和8年8月29日(土)・30日(日)の2日間にわたり、高円寺の街全体を舞台に開催されます。
- ◆返礼品の観覧席は、阿波おどりをゆっくり座って御覧いただける**演舞場特別観覧席**等です。
- ◆体験型の返礼品を通じて、区の魅力を体感できる機会を創出し、来街者の増加につながることを目指します。踊り手と観客が一体となった「熱気」と「迫力」を、至近距離でお楽しみください。



昨年の「東京高円寺阿波おどり」の様子

■返礼品の概要

| 返礼品名 | 開催日時 | 寄附金額 |
|--|------------------------------|------------|
| 第67回東京高円寺阿波おどり 桃園演舞場特別観覧席入場券 | 8月30日午後5時から午後8時 | 1枚 35,000円 |
| 第67回東京高円寺阿波おどり みなみ演舞場特別観覧席入場券 | | 2枚 68,000円 |
| 2026 夏のセッション舞台阿波おどり 指定席入場券 ※開催場所:セッション杉並 | 8月29日(第一部) 午前11時30分から午後1時 | 1枚 10,000円 |
| | 8月29日(第二部) 午後2時から午後3時30分 | |
| | 8月30日(第一部) 午前11時30分から午後1時 | 2枚 18,000円 |
| | 8月30日(第二部) 午後2時から午後3時30分 | |

※「東京高円寺阿波おどり」の特別観覧席は、メインストリートである高南通りに設置された演舞場(桃園演舞場、みなみ演舞場)の^{さじき}敷席です。

※「東京高円寺阿波おどり」8月29日開催分の特別観覧席の用意はありません。

※「夏のセッション舞台阿波おどり」は、フォーメーションや鳴り物のパターンを変えながら演じる「組み踊り」を、音響・照明の演出を駆使して披露する公演です。屋内会場の快適な空間の中で鑑賞できます。

■寄付方法

- 受付期間: 令和8年5月29日(金)から7月30日(木)まで
※各チケットの一般販売は令和8年7月1日(水)から開始予定
- ポータルサイト: ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税にて受付

■「東京高円寺阿波おどり」について

「東京高円寺阿波おどり」は、1957年に高円寺パル商店街で地域の賑わい創出を目的に始まり、その後周辺商店街や町会へと広がり発展してきました。関係団体や地域住民、阿波おどりを愛する人々に支えられ、現在では約1万人の踊り手と延べ100万人を超える来場者を誇る日本最大級の“踊る祭典”へと成長しました。

「東京高円寺阿波おどり」の最大の魅力は、踊り手と観客が一体となる圧倒的な「熱気」と、商店街の至近距離で繰り広げられる「迫力」です。「ヤットサー！」の掛け声とともに150以上の連(れん)と呼ばれる踊り手のグループが、個性豊かな踊りや囃子、衣装を競い合う雰囲気は、本場徳島に匹敵する熱狂を感じさせます。

都内にありながら、地域に根差した文化と人のつながりを感じられる「東京高円寺阿波おどり」を、ぜひ会場にお越しいただきお楽しみください。

■ふるさと納税担当課長コメント

東京高円寺阿波おどりは、区を代表するイベントのひとつです。特別観覧席は、踊り手の「熱気」を至近距離で感じられ、セシオン舞台阿波おどりは、各連が流し踊りとは異なる趣向を凝らした演出をゆったりと鑑賞できます。

この機会にぜひ杉並区にお越しいただき、区の魅力を感じていただきたいです。今後も区の魅力発信や来街者の増加につながるなどの地域経済の活性化に寄与する返礼品の充実を図ってまいります。

■参考情報

【杉並区の返礼品掲載サイト】

○ふるさとチョイス

URL: <https://www.furusato-tax.jp/city/product/13115>



○楽天ふるさと納税

URL: <https://www.rakuten.co.jp/f131156-suginami/>



【NPO 法人東京高円寺阿波おどり振興協会 ホームページ】

URL: <https://www.koenji-awaodori.com/>



【報道機関 問い合わせ先】

ふるさと納税担当課長: 03-3312-2111(内線1231)

広報課報道係: 03-3312-2111 内線: 1574